

各支部長 新春のご挨拶



旭川支部 支部長
佐藤 聡

皆様、新年あけましておめでとうございます。
国会、他支部の皆様、また事務局の方々には日頃より旭川支部への数々のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。
旭川支部は、(1)行政書士制度の発展と業務分野の拡大、(2)市民社会との連携及び信頼の確立、(3)会員の能力向上及び人材の育成、(4)法律専門職としての社会への貢献、の基本方針のもと、事業運営を行っております。年4回発行の支部会報は、会員のみならず他土業や各自治体、行政機関にも配布しており、制度のアピールとともに新入会促進にも繋がっております。新入会員、若手会員を中心とした「たいせつ行政書士協議会」は毎月、「無料法律相談会」を行っており、毎年11月3日に大々的に開催している「市民講座」と併せて、広く市民の皆様浸透

てきております。今年度の市民講座は、雨、風雪と天候に恵まれない中でしたが、来場者56名、個別相談者18名と盛況でした。「相続問題みんなで考えま笑(show)」と銘打ったクイズ形式の爆笑コント風演劇(台本は支部最年少会員の理事が作成)、公証人による講演、無料相談会の3部形式で開催し、事前の広報も道新、NHK、市の広報、地元FMラジオ、ケーブルテレビと、大いにやっております。支部のイケメン会員?3名によるラジオ出演はなかなかのものでした。5月には、旭川市との災害時支援協定を締結し、各マスコミの報道もあって、他土業に先駆けて、行政書士の存在を大きくアピールすることができました。六土業連携のための「六土会」も活発で、昨年は初めての試みとして、四土業合同の無料相談会を開催しました。これをきっかけに更に連携を深めていければと思っております。支部の研修会は年6回開催しており、タイムリーなもの、また新たな分野の研修を心掛けております。昨年9月には毎年開催している札幌、小樽、旭川3支部合同の研修会を、富良野にて開催いたしました。

来年度に向けて、時代の要請である「社会貢献」、「人材育成」を中心に、広報、業務開拓、能力向上に知恵を絞っていききたいと思っております。
最後になりましたが、会員皆様のご多幸とご繁栄を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



網走支部 支部長
横内 寿治

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様におかれましては、日頃から本会並びに支部運営にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、昨年の網走支部は、支部会員の減少で90名を切り、昭和49年以来40年ぶりとなってしまいました。最盛期には131名(昭和59・60年)であったことを思えば若干の寂しさを感じるころであります。しかし、現在、当支部では、中堅の会員が各地区でそれぞれ主体となり、無料相談会や研修会を開催しております。特に、久しぶりとなった、他支部の会員を外部講師と迎え、相続・遺言や建設業(経営事項審査)の研修会を通してお互いが他支部の状況を理解し合える場となっておりますことは、大きな今後の大きな成果となって行くものと考え

ております。私も4期8年、網走支部長として続けてこれたのも、支部会員の支えが有ったものと思っております。本会業務もあり、十分に支部長としての責任を果たせていないこと、誠に遺憾に思っており、残す後わずかの時間ではありませんが、後継者の育成に力を注いでまいりたいと考えたおります。

本会におきましても、昨年は、大きな行事が多数あり、執行部としても目の回るような一年だったように感じます。時代が大きく変化し始め、行政書士もその波を乗り越えなければなりません。それには、全会員の一致団結が不可欠となります。行政不服審査申立て行政書士法の改正の目的は達したわけではありません。まだまだ、これからなのです。

組織は時代に合わせて変化することが必要です。「旧態依然では、会の発展はありません。慎重かつ大胆に新しい物事に挑戦をすること。それは、組織のみでなく、個人としてもその姿勢を大切にすべきと思います。」と昨年も書かせていただきました。

どうぞ本年も、当会の更なる「躍進」に、そして「挑戦」に、今まで以上のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が会員皆様にとって良い年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



小樽支部 支部長
中嶋 秀夫

会員の皆様、明けましておめでとうございます。旧年中は本会事務局の皆さま、又各支部の皆様方に大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。

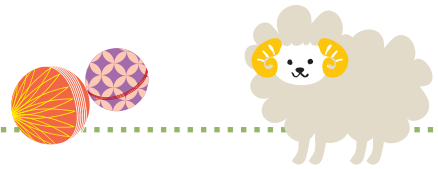
小樽支部の本年度の活動は業務研修会を5回、他支部との交流会(三支部合同研修会)を1回開催致しました。他には、毎月1回、長崎屋公共広場にて住宅セーフティーネットと併せて無料法律相談会を開催致しました。相談内容は相続・離婚など家族法関係が多く、他

にサラ金や相隣関係の相談もあり、相談員も幅広い法律知識が求められるようです。

又、年に一度の四土業(社会保険労務士、税理士、土地家屋調査士、行政書士)及び協賛金融機関の小樽信用金庫との無料相談会が開催され、30名近くの前相談者が訪れております。今年はこの無料相談会も10回目となり大きな節目を迎えることとなりました。

27年以降の方針・展望については前年度の大きな流れを踏襲しつつ、各支部との交流を深め、又、福祉関連の研修会など積極的に取り入れていきたいと考えております。

最後に、皆様のご健闘をお祈りしつつ、今年も、会員皆様のよい年でありますよう御祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



釧路支部 支部長
河原 香

新年、明けましておめでとうございます。

新しい年となりましたが、皆様ご存じの通りなかなか光の见えない時代、我々を取り巻く環境は、相変わらず厳しく、行政書士業務においても、今後も我々の状況に関係なくどんどん変化してゆくと考えます。

新しい時代を迎え、変化して行く時代に、生きて行くためには、一人の力では限界があります。

会員同士が交流を深め、積極的に情報を提供し合い、お互いの持っている経験・知識等を、交換しながら、連

携・協力して、業務を進めて行く事が大事ではと思われ
ます。

当支部も入退会者がありましたが現在会員48名を維持しております。

支部活動につきましても、例年通り支部総会に始まり会員親睦レクレーション・業務研修会・無料相談会・強調月間PR訪問・忘年会等計画通り行っており、特に会員皆様のつながりを大切にしたいと考えております。

今後も相変わらず社会情勢は厳しいものとおもわれます。

我々行政書士として業務運営上の悩みは山ほどありますが、開業当時の気持ちを忘れず、今以上皆様に信頼していただけるよう街の身近な法律家として、誠実に業務に取り組んで行かなくてはと考えております。

最後に、本年の皆様方のご健康とさらなるご活躍をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



空知支部 支部長
佐藤 武

年あけましてお目出度う御座います。

日ごろは当支部に対し数々のご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。本年度の事業も、支部会員協力の元概ね90%実施する事が出来、あとは行政書士記念日事業・2月22日の無料相談会を残すのみとなりました。

今年度実施した主な事業を抽出して記載します。

7月26日空知支部第1回研修会

滝川市において開催 出席会員20

10月19日空知支部第2回研修会

秩父別町において開催 出席会員18

無料相談会は今年は10月19日秩父別町ご好意により、秩父別町交流会館で開催致しました。

行政書士制度強調月間は例年通り9市・13町の空知総合振興局・市役所・町役場・各農業委員会をまわり、ポスター・チラシの配布を行い月間のPRに努めました。

さて、27年以降の方針・展望については、会員のニーズに合わせた内容を重視し、1人でも多くの会員が参加の出来るような研修会にしたいと考えております、更に強調月間も地元の会員の協力を仰ぎ内容のあるものにして考えております。

また、無料相談会についても、PRの方法等考慮し幅広く一層の充実化を図り住民の目線に合わせた内容にして、気楽に相談が出来る体制にしたいと考えております。

今後とも当支部に対しまして更なるご支援をお願い申し上げます、新年のご挨拶と致します。



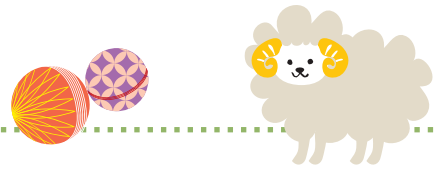
十勝支部 支部長
医王田 勝 美

平成27年の初春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。会員の皆様には、日頃より十勝支部の会務運営にご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

支部長就任2年目の昨年は、地域と密着した行政書士をテーマに理事9名が新しい事業に取り組みました。商店街活性化事業に参加し、七夕飾りの出品、商店街での無料相談会を実施し、地元紙の一面でその様子が報道されました。9月には、地域の交通安全運動の推進及び交通安全意識の高揚を図る活動として、帯広市主催の

交通事故抑制総決起大会に参加し、社会貢献と広報活動の両面で成果がありました。支部研修のテーマとして、地元官公署との関係を強化することをおかげ、十勝総合振興局から、産業廃棄物に関することとグリーン・ツーリズム施設開設手続きについてそれぞれの窓口になる担当者に講師を依頼し、充実した研修会となりました。また、本年1月から施行される相続税及び贈与税の税制改正については、帯広税務署より担当官を講師に招き、支部会員30名が参加をする、という成果のある研修会になりました。

次世代を担う会員とともに、汗を流し会員受託業務の開拓、会員の生活基盤の確保を念頭に日々研鑽を重ねて参ります。結びに、会員皆様のご多幸とご繁栄を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。



苫小牧支部 支部長

清野 甲次

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

昨年は、三支部共催による北海道会の地方開催の総会を、無事終わらせたことがあげられると思います。一昨年から会合を数回にわたり開き、協議をかさねて準備をしてきました。前夜祭、総会の準備、運営に関しては室蘭支部会員の方々の働きに負うところが大きであり、ここに改めて感謝申し上げます

苫小牧市役所に対し昨年も要望書を苫小牧支部とし

てあげました。テーマは災害協定の締結で、事前に北海道、旭川、洞爺湖町、函館市などの締結資料を用意し、折衝を重ねた結果正式に市役所より回答書を頂きました。現在、協定書の字句の折衝は終わり、1月か2月上旬に予定されている協定締結日の決定するところまで進んでいます。

毎月実施している無料相談会も、大分定着したのかコンスタントに相談が寄せられています。苫小牧市内でしか実施していないため、支部範囲に入る近隣町村にも広げるため、むかわ町で開きました。不定期ですが結果を見て今後の検討課題としたいと思います。

行政書士の名称、仕事の中身をこの地域社会にいか浸透させるかという大きな目標に向かって、これからも一歩一歩前進していきたいと思っています。



根室支部 支部長

岩田 憲明

新春を迎えるにあたり心よりお慶び申し上げます。さて、根室支部の現状及び今年度の活動状況をご報告致します。

支部の現状としては、会員数を12名とし、少ない人数ではありますが広大な管内(3,598km²:鳥取県と同面積)をカバーしています。支部活動においては、会員相互の連携を密にし、一致団結して支部活動を盛り上げているところです。今年度の活動の大きな事柄としては、道東四支部の合同研修会(釧路・十勝・網走・根室)を無事に開催できたことでしょうか。この研修会は道東の四支部にて各年持ち回りで開催しており、今年が当支部の当番年でした。今回は私の事務所所在地である「中標津町」での開催となるため、何か「中標津町」を感じ取っていただきたいとの考えから、アイスクリーム・バター造りの体験研修を初めて取り入れました。町内には中標津町畜産食品加工研修センターがあ

り、このような加工研修をしていますので、センターにお願いをして20名の参加者が一生懸命、体全身を使ってのアイスクリーム・バター造りを体感しました。アイスクリームはその場で試食、体力をフルに使ったバターは家族への土産となり、参加した皆さんは大変疲れたとは思いますが、楽しんでいるように見受けられました。その後は、ホテルに戻り中標津在住の猪原弁護士による「障がい者に関わる成年後見について」の講義を受け、懇親会では、四支部の会員がそれぞれに懇親を深め、中標津の夜は更けていきました。参加いただいた各支部の会員の皆様にはこの場を借りて御礼申し上げます。平成27年は釧路支部が主催となりますので釧路の街でまたお会いしましょう。次に支部独自の研修会ですが、年に3回開催しています。一昨年講師を釧路公証役場の田村公証人に続けてお願いをしています。田村公証人は毎回工夫を凝らした研修をしていただき、私達会員のスキルアップに大いに役立ち感謝しています。10月の広報月間での官公署等の訪問も毎年続けることで、行政書士業務及び業務に対する監察が浸透していくことを願いながら続けています。平成27年の2月22日の行政書士の日は2日間にわたる無料相談会を計画しています。毎年相談者は少ないのですが、多くの住民の皆さんにご利用いただけるように開催の広告の方法等を検討していきたいと考えています。

最後に、迎えます新年が皆様にとって、より良い年になりますことを祈念しご挨拶と致します。



函館支部 支部長

佐藤 聰

2015年(平成27年)の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。今年にはひつじ年ですが、私は6回目の年男です。みなさんにとっても明るく平和で希望に満ちた一年になりますよう祈ります。

(支部の活動状況)

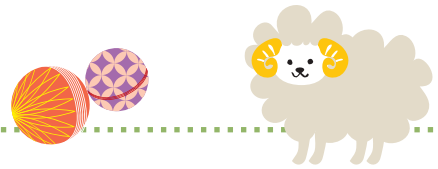
2014年の特徴的な行事として、6月10日に本会と函館市の間で災害に関する協定を締結、新聞に写真入りで掲載されました。9月12日、函館市で日行連の全国会長会が開かれ、前夜祭や懇親会で支部役員が歓迎のおもてなしをして、喜んでいただきました。(会議の様子が写真入りで新聞に掲載)支部事業としては、恒例の市民

講座をはじめ北斗市で実施。(相続・遺言をテーマに、落語、遺言書の書き方教室、無料相談会)・毎月1回市役所において無料相談会(市からの委託事業)・行政書士記念日における無料相談会・函館地区士業連絡協議会(五士業)における合同無料相談会(ワンストップサービス)・会員及び登録補助者を対象に業務研修会(年8回)・年度末繁忙期における自動車登録窓口相談業務(1週間)・行政書士制度広報キャンペーン(渡島、檜山の官公署、関係機関を訪問)・その他会員の親睦のため、パークゴルフ大会、マージャン大会、新年会などです。

支部財政については、収入証紙の取り扱い事業によって得られる手数料収入と支部会費でまかなっております。

27年度も相変わらず対外広報と会員のスキルアップを目的とした実務研修会の強化を図ってまいります。5月の支部総会では新しい執行部が選ばれ新たなスタートをきることになります。

これからも函館支部の特徴を存分に生かしながら役員の一一致協力のもと、行政書士制度の発展のためにお互いに切磋琢磨してがんばってまいります。



日高支部 支部長
菊地 淳 史

会員の皆様明けましておめでとうございます。

平成27年を迎え皆様におかれましては、益々ご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。各支部の皆様には大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。

また旧年中、各支部に於かれましては日々の活動も成果を上げている事お慶び申し上げます。

当支部におきましても、昨年総会で承認を受けた主な年間事業は、地域の実情に合わせた実務を中心とした研修会、各会員の事務所所在地で行う広報強調月間における官公庁、団体訪問、長年実績を積んだ様似町に於ける無料相談会から、新ひだか町に場所を変えて「くらしの困り事相談」として実験的に開催、

地元紙に掲載をする広告活動を愚直なまで繰り返しています。それが支部の力になり、会員一人一人の力になると信じるからです。現に会員の入れ替えが在っても常に同じ活動が滞ることなく出来ています。

また、自己研鑽の為に本会主催の研修会にも出席し、本会よりの依頼にも出来るだけの対応を行い本会組織内における支部機能も十分に果たしていきたいと思えます。

五年前に新たな広報活動としてホームページを立ち上げましたが、それをさらに充実し、会員への情報提供に支部MLを立ち上げることを今年の目標としたいです。当支部の新たな試みとして軌道に乗せたいと思えます。

さらに引き続き本会にて行われる研修会への参加、また本会で行う新事業にも参加出来る支部でありたいと思えます。

本会の日々の活動の一助に当小支部も成れるよう、支部会員も活動して行きたいと思えます。

今年一年会員の皆様にとって良き年になる事を願ひまして当支部の御挨拶とさせていただきます。



室蘭支部 支部長
大谷 賢 一

新年を迎え全道の会員皆様に、新春のお慶びを申し上げます。

昨年度は皆様のご協力により、第55回の本会定時総会を苫小牧支部及び日高支部との三支部共催にて登別市で開催する事ができました事につきお礼を申し上げます。

初めに当支部の活動状況をお話を致します、当支部には昨年度は過去最高の56名の会員が登録をしておりました、これらの方々の事務所の経営安定のために支部研修と新会員への先輩行政書士からの実務助言の活

動を行っております。

また、総務省が開催する合同相談会への参加協力及び毎月5市町で開催されている無料相談会「遺言と相続手続き」のテーマにて市民の方々に行政書士業務の認知拡大に努めております。

今後、高齢化がさらに進む社会状況で広くは高齢者の権利擁護に関わる手助けが、一番身近な「あなたの街の法律家行政書士に求められる」と私は考えております。

この事を念頭に支部会員全員の協働をテーマに行政書士記念日に併せて会員の事務所を会場とする「くらしの無料相談会」を開催する予定であります、又行政書士業務の更なる認知度アップのため毎月行っている「くらしの無料相談会」の拡大についても考慮しながら支部活動を行いたいと考えております。

最後になりましたが会員の皆様のご健康と事務所の益々のご繁栄を祈念して新年の挨拶と致します。